

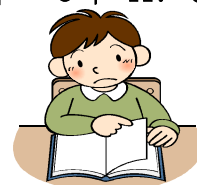
## おはなし・歌声・メロディーを味わう！

昨日は、6回目の「おはなしコンサート」がありました。定番となっている手話やピアノ演奏、毎回趣向を凝らした読み聞かせなど、子どもたちが心待ちにしている時間です。今回は「英語の時間」、身ぶりや手ぶりをつけた「大きな栗の木の下で」の歌はだんだんピッチが速くなっていくなど、とても変化に富んだメニューでした。子どもたちの感想にも、「山嵐が山嵐に巻き込まれるなど、だじゃれがいっぱいあっておもしろかった。（うそつきのつき）」「ピアノの音色と歌声が合っていてきれいだった。（月のさばく）」「『マーガリン』が日本語だと知ってびっくりした。（英語では『マーシリン』）」「ピアノ演奏では、細かい指の動きがあって、きれいだった。（君を乗せて）」など、それぞれの演目をじっくりと味わっていることが伝わってきました。次回は、11月12日（月）に下学年向けの「おはなしコンサート」が予定されています。どんなメニューなのかとても楽しみです。



### うちどく ～『家族で読書』カードより～

- 「ウサギがヘルメットをかぶって」のところがおもしろかったです。  
【最後の一匹のウサギだったのに、逃がしてしまって、子どもたちが探すところに友情を感じました。】 3年 T. さん
- 本のふる村があったら、私もその村に行って本を読みたいと思いました。またこの本を読みたいです。  
【ずっと読みたいと思っていた「今、話題の一冊」を読む機会ができました。じっくりと物語の世界に入りました。】 3年 H. さん
- 「4年の教科書に出てくるお話」という本を読みました。なつかしいお話がたくさん入っていたのでおもしろかったです。  
【「花いっぱいになあれ」を読みました。小学生の頃、国語で習った話で、懐かしく読みました。小学生当時に読んだ時とは、またちがった感情になり、心温まりました。】 6年 A. さん
- 「青空トランペット」を読みました。広記は、野球が好きだけど野球をやめてしまいます。そして、夢を失ってしまいます。  
【「マザーテレサへの旅路」を読みました。マザーテレサの活動ももちろん素晴らしいのですが、日本では考えられない貧しさがあることに改めて驚き、考えさせられます。】 6年 O. さん
- ぼくは、「地球のふしぎ なぜ、どうして」の後半を読んで、たくさんの知識を楽しく覚えることができました。また読みたいです。  
【あたりまえに過ごしている生活の中で、不思議なこと、頭では分かっているのに説明できないことがたくさんあって、改めて楽しいと感じた本でした。】 6年 K. さん



# 5年生からの提案書

5年生では、前期の最後に、国語の学習「明日をつくるわたしたち」を行いました。この学習は、『これまでの自分たちの暮らしを振り返り、今後の暮らしをよりよいものにするために、自分たちができることやしたいことを考え、全校のみんなへの提案書を書こう。』をめあてに、次のような流れで取り組んだものです。

- ①自分たちの暮らしの中で、よりよくしたいことは何か。（話題）
- ②なぜ、それをしたいと思うか。（理由）
- ③今は、どうなっているか。（現状と問題点）
- ④具体的にどのようなことをしたらよいか。（解決する方法）



いくつかの話題を出し合う中で、「休み時間にバスケットボールを使えたらいいなあ。」「もう少しボールの数を増やしてほしいなあ。」というように「ボールの数や種類を増やしてほしい。」という共通の願いをもっていることが分かりました。そこで、4人で相談して提案書にまとめ、児童会の代表委員会に提案し、全校のみんなと話し合ってもらうことにしました。今後、代表委員会での話し合いを経て、「自分もみんなも気持ちよくするには?」「楽しい学校生活を自分たちの手でつくる」という意識を大切に、一人一人が「自分の事」として学校生活づくりに向かっていくことができるように働きかけていきたいと思えます。5年生のみなさん、貴重な提案をありがとうございます!!

## 5年生からの提案書

休み時間に使えるボールの数や種類を増やそう( )

休み時間に使えるボールの数や種類を増やし、自分もみんなも楽しめるルールについて考えるために具体的な案を提案する。( )

### 1. 提案するきっかけ

①中川小学校では、長休みと昼休みという休み時間がある。この時間は全校のみんなが長休みでは、20分、昼休みでは、約25分休める。休み時間にはみんなが自由にボール遊びなどができる。( )

②でも問題がある。それはボールの数や種類が少ないこと。また、遊びかたでできないというもので、中川小学校は中で遊べるボールが2つしかない。このボールの数や種類だと、全員の人数でしかボール遊びができていない。( )

③その問題を解決するために、使えるボールの数や種類を増やせばいいと思う。ボールの数や種類はそれぞれ遊ぶ人数のことを考えて話し合いをし、決めればいい。たとえば、体育館で使うバスケットボールは2~3個、外で使うサッカーボールは2個、体育館で使うバレーボールも2個、外で使う野球ボールも2個にすればいいと思う。ルールを守るのも大事な1つで、自分たちで学校もより楽しく、自分もみんなも楽しい学校にするルールについて考えるのも大事なのではないだろうか。この考えに基づいて、次のことを提案する。( )

## 2. 提案

使えるボールの数や種類を増やし、自分もみんなも楽しめるルールについて考える。( )

①中川小学校ではたくさんの方がボール遊びをしている。そこに、ボールの数や種類を増やすと、全校がより楽しく遊べるのではないだろうか。だが、ボールを増やしすぎてしまうと、ボールを片付けられない人が出てきたり人にぶついたりするなどの危険性があまってしまうことが心配だ。( )

②そこでわたしたちは、遊んだ人全員で、片付ける。1グループで1個のボールを使う。曜日やコートで使えるボールを区別するというルールについて考え、話し合っ決めてほしいと思う。

③自分たちのまわりにおける問題について全校のみんなと話し合っ大賛成ということに今回改めて気づいた。そこで休み時間でもより楽しくするために、というまねにわたしたちが考えていることとしてこのことを提案する。



## 第2回空きビン・空き缶回収にご協力ください!

回収日が明後日の10月21日(日)となっておりますので、ご協力ください。よろしくお願ひします。

